

## ペルー日系人協会における安倍総理大臣挨拶

皆さま、こんにちは、安倍晋三です。

本日は、ペルーの色々なところから何百人もの方々においで頂きましたことに、幾重にも御礼申し上げます。本当に有難うございました。

奥山元女（おくやま・もとめ）さん。

ようこそおいでくださいました。

お元気そうなお姿を拝見できまして、心から嬉しく思いました。

どうかこれからも、お達者にお過ごしください。

ヘラルド・マルイさん。

皆さまの日系人協会は、中南米の中でも稀に見る達成ですね。

協会を長年引っ張ってこられたご努力に、心から敬意を表します。

マルコ・ミヤシロさん。

日本大使公邸占拠事件は、ちょうど、20年前になりますか。

その節は、人質になってくださるなど、本当にご苦労をおかけしました。

改めまして感謝を申し上げます。

フリオ・クロイワ先生。

先生のご知見が、ペルー、日本の双方にとって大切な地震学を、大いに伸ばしました。これまでのご貢献に、御礼申し上げます。

この度、APEC の機に当地を訪れ、皆さまお一人、お一人の顔をこうして拝見できましたことは、私にとって一生の思い出になります。

皆さまに、ご報告したいことがあります。

ペルーは、南米諸国の中では最も早く日本からの契約移民を受け入れた国で、最初の移民が1899年にやって来たということは、ご承知の通りです。

2019年は、それから120年の節目に当たります。この度私は、クチンスキー大統領とあい計らって、2019年を、両国の交流を深める記念の年とすることに致しました。日本とペルーをより近づけるため、いろんな行事を実施します。皆さまにはどうかご協力をいただけますよう、お願い申し上げます。

それからささやかですが、お受け取りいただきたいものがあります。

一つは、皆さまの百周年記念病院にお贈りする道具、具体的には、脳手術、脊髄手術の器材です。

百周年記念病院が、たくさんのペルー国民に信用されている事実は、とりもなおさず、皆さまが粒粒辛苦、ペルーで築いた信頼の証しです。

必要なものは何かを伺い、これをお送りすることにしました。

もう一つ、お年を召された皆さまのご労苦に報いるには、いかほどのものともなりません。日系人協会の施設に、デイケア・サービスを楽にする器材を、いくらかお贈り致します。

正直で、勤勉で、そして誠実である。

中南米の中で、ひときわ団結力の強いペルー日系人の皆さまが、当地で営々とつちかってこられた高い評価に接する度、身の引き締まる思いが致します。

日本国民は皆、これを誇りに思います。

次の世代をになう日系人の若者にも、日本を知り、愛してもらいたいと願わずにいられません。

若い世代の日系人の皆さまを、日本にお招きする事業に力を注ぎます。日本に住む方々が、ご子弟の教育に安心していただけるよう、必要な施策も講じましょう。

太平洋のあちらとこちら、距離は離れておりますが、心は永遠につながっています。皆さまの末永いご繁栄、ご健勝を心よりお祈りし、結びと致します。

有難うございました。